

- 2 . 平成19年度 スピンオフ事例における波及効果等の調査・分析

Research and analysis on spin-off from space to society.

キーワード	宇宙開発、産学連携、スピンオフ、技術移転
Key Word	Space development, public-private collaboration, spin-off, technology transfer.

1. 調査の目的

日本の宇宙航空産業が非宇宙産業にもたらしたスピンオフ事例、及び、JAXA の研究開発や共同研究等の結果得られた特許・ノウハウ・論文等の成果の非宇宙分野への活用事例など、日本の宇宙航空に係る研究開発の成果展開について調査し、取組状況や今後の展開に際しての阻害要因などを分析し、データベース化を行った。

2. 調査研究成果概要

(1) 調査の内容

国内の宇宙技術のスピンオフ事例に関する調査

宇宙開発利用の成果活用を目指したスピンオフ事例における現状と今後の展開の可能性について、各事例元へのインタビュー調査を実施した。そして、各事例の結果に基づいて、スピンオフの実現に向けた取り組みの課程において発生する具体的な阻害要因の調査・分析を実施した。

スピンオフ製品・技術例

- 円筒内旋回燃焼の小型焼却炉
- 廃熱再利用型の発動装置付熱処理設備
- 燃焼炉排気ガス・焼却灰の清浄化装置
- 有機廃棄物処理装置
- 耐熱・高反射率等の機能塗料
- 排ガス処理装置用燃焼除害バーナー
- 密閉型細胞培養カセット
- CFRP 向け非接触探傷装置
- PET 用 ASIC
- ガンマ線イメージャ
- 超小型厨房用バーナ
- 布製アンテナ / 布製電子タグ

主な阻害要因としては、ユーザニーズと市場動向の変化に伴う販売機会の喪失や想定外の技術開発課題の発生、対象市場の形成途上によるビジネス展開の遅延、技術的進展状況と規制等のギャップ、保有技術やノウハウ不足などに代表される。

スピンオフ事例のデータベース及びデータ集への追加

で得られた事例についてスピンオフ事例調査により作成されたデータベース及び社外向けデータ集に追加する原案を作成した。